



友達になろう

BE A FRIEND

1994—95年度国際ロータリーのテーマ

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| ●国際ロータリー会長 ピル・ハントレー | ●第2560地区ガバナー 大島 精次 |
| ●会長 高橋一夫 | ●副会長 石橋 育於 |
| ●幹事 五十嵐晋三 | ●副幹事 松谷 昊吉 |
| ●SAA 平原 信行 | ●副SAA 清水 良一 |
| ●例会場 三条市旭町2-5-10 | 三条信用金庫本店内 TEL 34-3311 |
| ●事務局 三条市旭町2-5-10 | TEL 35-3477
FAX 32-7095 |

出席者会員数

会員 79名中 61名

先々週出席率

84.93% (前年同期 89.47%)

ヴィジター

三条南より 住谷哲秀さん

三条北より 中條耕二さん、本間建雄美さん

巻より 竹内亀彰さん

ゲスト

関根溶公殿

先週のメークアップ

3/30 燕へ 外山一郎さん

3/31 吉田へ 渡辺喜彦さん

4/3 三条南へ 外山一郎さん、加藤紋次郎さん、高橋一夫さん、藤田紘一さん、
三堀正純さん、松谷昊吉さん

会長挨拶 石橋副会長

本日は4月の第一例会でございますが、その為か沢山の会員の皆様から御出席いただきあつく御礼申し上げる次第です。今日、卓話を頂きます関根容公さん、大変お忙しい中どうもありがとうございます。また巻クラブの竹内さん、三条南クラブからの住谷さん、三条北クラブの中條さん、本間さん、ようこそおいで下さいました。最後までごゆっくりお過ごしいただきたいと思います。

先週の卓話で岩井先生から地震時に対する税法について大変詳しくお話しを頂いたばかりでしたがご存じのとおり、今月の1日に北蒲原地方で直下型、マグニチュード6という地震にみまわれまして笛神村、豊浦町等々大変な被害を被ったわけです。三条もグラグラッと揺れて震度3でした。三条では被害があったという報告がない様で幸いでした。

昨日久しぶりに花見ではありませんが女房と一緒に悠久山に行ってまいりました。といいますのも女房の実家がそこにあるのです。桜はまだ蕾というところ迄も行っておらず、枝から芽がポッと出ているという感じで開花には程遠いという状態でした。私は昨年の丁度今頃、4月8日から2泊3日で京都へ参ったことを思い出しました。平安神宮、京都御所、清水寺、円山公園等を見物しましたが行く先々桜が満開で大変きれいに咲いていました。特に円山公園のしだれ桜が輝いていましたが今年も今頃大勢の人達を楽しませていることだと思います。桜前線も北上しておりますが、昨日の悠久山での話では毎年20日頃が見頃なのだが、今年は雪解けが早かったので15日、16日頃が賑わうのではということでした。女房の実家は悠久山で茶屋をしており、三色団子が有名です。もし悠久山へお出かけの時は「三色亭」となっておりますので、お寄り頂ければ幸いと思っております。

先程皆様にお配りした'95、'96年の委員会構成ですが皆様にお読みいただき、御協力くださいます様お願い致します。

幹事報告 五十嵐(晋)幹事

◎越後春日山RCより 認証状伝達式のご案内がとどいております。

とき 5月14日（日）12:00～15:00

ところ デュオ・セレッソ（上越市）

◎新潟西RCより 創立20周年記念式典のご案内がとどいております。

とき 6月17日（土）10:30～14:10

ところ オークラホテル新潟

◎日本ロータリー親睦ゴルフ大会第5回北海道大会のご案内がとどいております。

とき 6月19日（月）

大会会場 札幌国際カントリークラブ（男性）

札幌広島ゴルフコース（女性）

◎例会変更のお知らせ！

分水RC——4月18日（火）4クラブ合同観桜会

燕RC——4月20日（木）→4月18日（火）4クラブ合同観桜会

加茂RC——4月20日（木）夜の例会

田上あじさいRC—4月25日（火）花見例会

吉田RC——4月28日（金）→4月29日（土）早朝例会

ニコニコBOX ¥17,000

4月5日分

住谷哲雄さん（三条南クラブ）

次週の3クラブ合同例会では大変三条クラブさんにお世話になります、宜しくどうぞ。

竹内亀彰さん（巻クラブ）

5月10日ゴルフ大会、多数の参加をお願いいたします。

五十嵐(昭)さん 都合により早退させていただきます。

渡辺(喜)さん 関根さん本日卓話ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

荻根沢さん 今日は形態安定シャツを着て来ました。残念ながら経営安定シャツは売っていませんでした。4月は好きな月です。

斎藤(弘)さん 今日は本当に暖かい日で心がうきうきしております。春の到来と共に三条市内も話題が豊富で、朝起きて三条新聞を見るのが何よりも楽しみです。今日は早退させていただきます。

榎本さん 今日、内孫3番目の保育所入所式があり、「じいちゃん、ボク大きな声で返事したよ」と元気に報告してくれました。

五十嵐(寿)さん すみません、早退させていただきます。

小柳さん ロータリーゴルフコンペ楽しませて頂きました。おかげさまで次回は少しハンディーが減ります。

小越さん 早退します。

佐野さん 先日、ロータリーゴルフコンペは楽しくプレーできたりえ、にぎりも頂きありがとうございました。

ロータリー財団ボックス ¥10,000 4月5日分

菊池さん 長男が高校入学です。

五十嵐(寿)さん 長男が大学卒業、就職しました。

高橋(政)さん 二男が中学に進学しました。

卓 話 関根 溶公殿

皆様今日は、また今年もここに立たせていただきました。去年は何をお話ししたか分からず恥をかいて降りてしましましたが、今年はなんとか言いたいことを言って帰ろうと紙をいっぱい用意してきました。つまり神様の力を借りるので。去年は皆様の大きな気に圧倒されて上がってしまいました。気というものはどういうものなのか、今年は見える形で現してみたいと思います。

皆様の気はこういうものではないかと思います。(以下図解による)人生を肯定的に生きる人のものは丸くふっくらしています。皆様の大きな気に私の小さな気が萎縮しています。地域のリーダーの皆様の気はこれだと思います。日頃感謝や喜びの少ない人、被害意識の強い人は前面のオーラが薄く、衝突などのけがをまねきやすい、前面が薄いと自動車事故などがあります。心に悩みのある人は頭の周囲に黒っぽい陰りが生じています。これは実をいうと昔の私でした。オーラは体を包むバリアであり、外部の危険から身を守るもので。オーラは靈的にはマイナスですが、ときにはマイナスの被膜を破ってプラスのオーラビームが外に突出することがあります。気が満ちてくると溢れ出るわけです。手をかざして人の病気を治すとかにつながるのだと思います。

お配りしたプリントにも書きましたが『誰にでもある超能力、磨くものには福きたる。』実はこの言葉は日経新聞の下欄の何かの雑誌の広告から抜き出したものです。確かに超能力というのは誰もが持っているが、それを磨くかどうかにかかっていると思います。現在の私たちはテレビ、ラジオ、カラオケ等の便利なものですべて毒されており、本来持っている自然治癒力等を無くしているのではと思います。

プリントの宇宙観というほどのものでもないですが『神よ我に七難八苦を与えたまえ』という山中鹿之助が言った言葉ですが、私は意味も分からず唯々天に向かってこの言葉で祈っていました。四苦八苦という意味は5~6年前から分かっていましたが、七難というのは何のことか分かっていませんでしたが昨年分かりました。皆様はご存じのことだと思いますが一応お話しさせていただきたいと思います。

1) 人民疾疫（じんみんしつやく）の難

国中の人に疫病が流行る。今でいうとエイズ、癌、アトピー、花粉症などもこの難だと思います。昨年インドの西部の港湾都市、スーラタでペストが発生し多くの人が亡くなり、そこからさらにデーリーとか他の町にもうつしてしまった。

2) 他国侵逼（たこくしんぴつ）の難

他の国が侵略してくるという苦しみです。世界には韓国対北朝鮮、ロシア対ウクライ



ナ、インド対パキスタン、ラオス対タイ、アルゼンチン対チリ、エルサルバドル対ホンジュラスというふうに各地で戦争しています。

3) 自界叛逆（じかいほんぎやく）の難

自分の世界の反乱です。国内での乱、つまり財産争い、クーデター、身内の争いです。世界に目をむけると、民族戦争、ボスニアの民族戦争があります。内戦ではスーダン、ルアンダ、アンゴラ、ソマリア、なんとも嫌な世の中です。

4) 星宿変怪（しょうしゅくへんげ）の難

これは流星も恒星も変な動きをするという難です。

5) 日月薄蝕（にちがつはくしょく）の難

太陽や月が薄くなる。つまり日食、月食のことです。昔の人にとって変なことだったでしょう。

6) 非時風雨（ひじふうう）の難

おかしな時期に雨が降り風が吹くということです。

7) 過時風雨（かじふうう）の難

雨や風が度を越して降ったり吹いたりすることです。日照り、大洪水、大津波などです。

これで7つの難ですが、私はもう1つの忘れてはならない難があると思います。『火』の難です。昨年オーストラリアで山火事があり広い原野を焼きました。

八苦は人間個人の悩み、七難は地球規模の悩みだと思います。現在は天変地異、気象の異変、とか色々な災難があります。特にごく最近といいますとオウム真理教の問題があります。私は同じヨーガをする立場の者としてこれは言語同断と言いますが、神の名に隠れて悪いことをしている人達を断じて許せません。まして宗教、仏教というものは私たち人間が心をやすんじるため、また心を救うための教えであって、人を殺したり、テロのようなことをすることはとてもいけないことです。いけないという簡単なことでは済まされないのですが、この七難八苦になぞらえて世の中を見てみましたが不透明で何が起きるか分かりません。この先10年間は激動の時代になると言われていますが、先の見えない世の中でもそれなりに灯台に火を灯すように、こういう生き方をしてゆけばいいんですよという人達がいると思うのです。そういう人達がアナリストであり、経営コンサルタントだと思います。

そこで、プリントの1番上に牟田学さんと船井幸雄さんの名を載せました。私は日本経営合理化協会のユーザーです。牟田学さんは経営学、社長業、社長学というものに関して分かりやすい本を出されています。『社長業のすすめかた』、この本を私は牟田さんから頂きました。今年の新春経営者セミナーで牟田さんはこうおしゃっています。

『明治維新』から130年経過しています。ここ50年位日本は資源の乏しい国だから資源を

輸入して付加価値を付けて国力を付けてきました。ところが、この円高で世の中はメチャクチャで内外格差を知つて対処していく元年です。内外格差があることは国際競争力が無いということ、日本製品が高いから輸出しようにも買ってもらえない、だから規制緩和が行なわれる、そして今国際的に競争力が有るのは電子産業だけ。自動車、テレビ、コンピュータ、家電、それ以外は競争力は有りません。内外格差を縮小していく政府のやり方が急激すぎるところがをする。規制緩和が山ほど行なわれる年であります。緩和が1度に行なわれるとけがをするから徐々に行なつていったほうがよい。規制緩和があるから新しい事業を起こしていくチャンスの年でもあります。そして2極分化が進みます。どういう分化かといいますと景気がよく成るのを待っている会社はほとんど悪くなります。独自の特許、技術を持って経営戦力、戦術、経営計画を立てながら取り組んでいる会社は伸びるでしょう。

当たり前の事ですが、なかなか出来ません。おそらく世の中どんなにかオロオロしているのが現状です。それらしいことを私がいようと生意気に成りますから素晴らしい方の言葉を借りたいと思います。

いちくらさだむさんの社長学のパンフレットには、社長の為の経営計画書の作り方、ひな形、特別指導、利益増大の魔法の書です。我が社がどんな社か正しくとらえている社長は極めてまれです。我が社の実態をつかめぬ困惑、思うように業績の上がらぬ焦り、不安、悩みを抱え、社員に思い付きの指令を出したり、社員の無自覚を批判したりする。社員からみれば一貫性のない社長の指令に成す術もなくやる気を無くしていきます。この状態から抜けだすためには何をおいても社長は我が社の実態を正しくつかむことが先決であり、そのための唯一無二の方法は経営計画方法を社長自ら立てることであり、経営計画の重要性を説いているのです。私が言いたいのは、こういう経営計画とか世の中を見る目です。毎朝5時に起きてヨーガをしていたらお茶汲みのおばちゃんに社会、世の中、地球、さらに宇宙が見えてきたのです。まず人間は大地にどっしりとお尻をつけて自身を見つめなければならないと思うのです。

また、日本長期信用金庫に25年勤められ、今秋田で社長をしておられる下川さん、株の予想の第1者といわれている方がおっしゃっていますが人間、坐禅瞑想して自分を見つめ、呼吸を見つめなければならぬとおっしゃっています。また、フリバタラさんもそうおっしゃっています。今、世の中で光っている方は同じようなことをおっしゃっています。私が今日敢てここに出させていただいたのは、やはり自分も使命があるのかなあと思うのです。これは去年10月末の長谷川慶太郎さんがおられた『大決断』という本の広告を拡大したものですが、やはり今決断しなければならない、そういう意味で私もここに上がってきました。

決断しなければならない時は他人よりも一足早く決断できる経営者が、競争相手より一步早く大きな成果を手に出来る、ということです。大決断の時が来た。去年の10月だった

のです。それでこれを部屋にずーと貼っていたのです。私が何を決断するかは今ここで申し上げませんが、彼はどう生きるべきかを暗示している、大きなことを鮮やかな意味で私たちに示唆を与えてくれるのではないかと思います。

昨日の日経の広告で、佐々木さんが『平時のリーダー、有事のリーダー』という、人を動かすには何が必要かという本を出されたようです。「急がれるコマンダー型人材の養成」としか書いてありませんが、要は指揮官、指令官という人材が必要と説かれています。

生意気にもここに立たせていただいたのは、去年言えなかったことを改めて言わせていただきたいのですが、たかが鉄工所のお茶汲みのおばちゃんが、自分で世の中を動かそうという大志を毎朝5時に起きてヨーガをして出てきました。ヨーガというものは体が固いとか、柔らかいとかいうものではなく、呼吸が中心で自分を見つめる作業なのです。毎日1時間半～2時間ぐらい自分を見つめていれば地球規模で世の中が見えてくるのです。そういう意味で昨日の日経の本の広告で宇宙には意志があるという本が、桜井さんという元NASA主任研究員が書いておられます。

NASAという所は人間の心を一切排除したところなのです。技術、知識が優先で、とにかく宇宙へ行って安全に帰ってこなくてはならないところですから、心なんか無視して感情とか精神を問題にしないところです。しかし、宇宙飛行士がいったん月に行ってくると宗教心が備わると誰もが言っています。宇宙には意志がある。地上ではエゴとか物々、お金々、といった生き方をしてきました。私も5～6年前のヨーガをするまではそうだったと思います。ヨーガをして自分の心、呼吸を見つめてからこういう世の中ではいかんのだな、私のような戦後の教育を受けた人間、ヨーガをすることにより健康を頂いた私にとって生きていくうえで健康がなによりなんだと思います。健康がなくては自分本位で自分しか見えません。回りが見えないです。眠いとかだるい、肩や腰が痛いという感覚では回りの人の動きは見えませんが、健康であれば回りの人の動き、職場、地域社会、国家、地球、宇宙が見えて来ます。

私の場合はオウム真理教のように頭に何かを巻いたり、物理的な物や他力本願で意識革命ができたのではなく、自分でも意識しないうちにいつのまにか何の手助けもいらず、毎日簡単なことを続けたことにより目覚めさせていただきました。継続は力なりというのでしょうか、私の宣伝をさせていただきました。

また、三条信用金庫の高井茂さんのお話をさせていただきたいのです。一言でいえば信金さんはこういう素晴らしい人材を抱えていられるということは、すごくうらやましいということです。信金さんの営業マンはこういう人に育てられていると思うのですが、高井さんは道元の正法眼蔵、物事を真剣にすることで相手との一体感が得られ、自分のことを忘れ、他人や自然、宇宙とも一つになり、自分のたががはずれ、中から真実の自分、つまり個性が生まれる。すると真に美しい自分が見えてくる、それは捨て身で一つの物事に

挑まなくてはならない。その時初めて一体感が得られるのです、とおっしゃっています。確かに1つことをとことんやり抜くことは美しい自分、真実の自分に出会うことです。

夏目漱石は俳句の師である子規の墓前で自分は世界の真ん中にいる、自分で始まり自分に終わる。こんな簡単なことがどうして分からなかったのだろうかとおっしゃっているのですが、漱石に例えて勝海舟が言っているのです。1つにして全、つまり1つが全体だということです。分かりやすくいえば自分自身、私が全世界の女性全部だといっても過言ではないということだろうと思うのですが。

私は上越市の生まれなので、上杉謙信のことをお話しさせていただき終わりたいと思います。謙信は天室光育という素晴らしい坊さんに育てられたのです。謙信は自分のためにではなく、すべて他人のために戦っています。毘沙門堂で常に坐禅瞑想をしてしっかり自分を見つめていました。ヨーガも自分はともかく他人のために何か出来ることはないかとうふうに考えたのです。

自分も精神的に目覚めさせてもらったので、ここで皆様に提案したいのですが、朝の6時から毎週水曜日ヨーガ教室を開きたいと思っています。朝の6時～7時半まで週1回（水曜日）と日曜日3回を3ヶ月コースと6ヶ月コースに分けてやりたいと思います。

私も三条に住んで27年になります。私のようなおばさんが意識改革が出来て世の中を見ることが出来ました。つまり自分を見つめる、呼吸を見つめる、浄化する、浄化呼吸法という名がついています。去年はお腹を引っ込んだりとかパフォーマンスをしましたが、あれは嬉しくて皆さんに見ていただいたのであって、いわば呼吸を見つめれば直感力とかインスピレーションが備わるのです。自分をきれいにしていくということなのです。

この大宇宙には素晴らしいプラーマがあります。私たちには108の煩惱があるといわれますが、宇宙にも108のプラーマ、地球の鉱物も108あるといわれています。

三条市から素晴らしい人材を育てていきたいというのが私の使命、大層なことをと思われるかも知れませんが、私は家庭婦人ではありませんから家庭婦人では出来ないことをやろうとしているのです。また大きなことをいいますと『時代が自分で動かす』これは去年秋、父と小野田の両会社が合併した日の日経新聞の広告ですが、私の部屋にずっと貼っていましたし、これからも貼っていくつもりです。

人間は思いを実現させる生き物といわれています。「心に描いていることは必ず実現する」ということで、今日私がここにいることもちょっと前にひらめいて渡辺さんにお願いしました。去年恥をかいて帰らせていただいた時は3年位後でまたと思っていましたが、3年待っていたら世の中が変になってしまいそう、と思いました。

私の素晴らしいヨーガの呼吸法で意識を改革し、浄化し、良い世の中を作っていきたいと決意しています。つたない話を聞いてくださいありがとうございました。

ゴルフ同好会 総会及び第10回大会開催

ゴルフ同好会のH5.7.1～H6.6.30期総会が諸行事が重なった為、遅れながら開催されました。

当該年度の事業報告・決算報告並びに新年度の事業計画と役員改選が審議され、原案通り承認されました。

又、当日催された第10回大会は、当初心配された天気予報が「ハズレ」で比較的温暖なうちにシーズンインのスタートとして、夢と期待（？）の楽しいコンペでした。

○行事予定

- ・定期総会 H.7.3.23 於 VIP
- ・第10回同好会コンペ H.7.3.23 於 湯田上CC
- ・第11回同好会コンペ H.7.6月（予定）於 イーストヒル（予定）
- ・秋季五クラブ有志会 H.6.9.8 於 下田城CC
- ・春季五クラブ有志会 H.7.4.6 於 出雲崎コース

○役員改選

会長	杉野奎司	幹事	外山一郎
副会長	齊藤弘文	〃	松谷昊吉
幹事長	加藤紋次郎	〃	細井増雄
会計監査	古沢富雄	〃	丸山行彦
		〃	佐野勝栄

○第10回大会成績

		あじさい	しなの	グロス	HD	ネット
優勝	佐野勝栄	54	48	102	29	73
2位	小柳直人	51	49	100	27	73
3位	熊倉昌平	62	49	111	37	74（大波）

春の五クラブ有志ゴルフ大会開催される

去る4月6日（木）恒例の3ロータリー、2ライオンズの5クラブのゴルフ大会が新潟スプリングス、出雲崎コースで42名の多数の参加を得て開催されました。

当クラブよりはわずか2名しか参加することができなかったが、齊藤弘文氏が42・40グロス82の好スコアで堂々2位に入賞されました。又、細井増雄氏は、45・47グロス92で、ハンディーが厳しくおそらくも11位でした。

お二人のご健闘に感謝申し上げます。

次回には是非多数の御参加をお願いします。

○個人戦

1. 三条北R.C 羽賀一夫
2. 三条R.C 斎藤弘文
3. 三条南R.C 丸田肇一
4. 熊倉 勇
5. 長谷川 武

○団体戦

1. 金子行雄、三原徹夫、小林 満、小倉利男 チーム
2. 西村吾一、鈴木定夫、小出広市、元川喜郎 チーム
3. 熊倉 勇、野崎勝康、吉田行雄、石月雅司 チーム

三条R.C ゴルフ同好会

三条RC 4月12日例会 3クラブ合同講演例会 PM12:30~ 於 VIP

4月19日例会 卓話 日戸平太会員

4月26日例会 卓話 広岡豊作会員

三条南RC 4月17日例会 卓話 馬場一敏会員

4月24日例会 早朝例会 於 本成寺

5月1日例会 休会

三条北RC 4月18日例会 卓話 味方義一会員

4月25日例会 夫人同伴パーティー

5月2日例会